

第57回 函館2歳ステークス(Ⅲ)
(2歳・オープン・国際特指・馬齢)

スタッフ

予想

能力指数

小松 岡井 山村 松川
鶴 沢 杉 津 赤 大

3									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

完成度の高いチャリス

今年の函館は超高速馬場でレコード続出だが、それでもブラックチャリスの1分08秒2は破格。前半33秒4のハイペースを好位で追走し、確かな伸びで3馬身突き放した。センスが良く、洋芝と千二適性の高さは母譲り。【小松】

ポインツ 過去10年の連対馬
20頭中18頭が函館・札幌でデビューした馬。阪神千二デビ

函館		11R	
馬 単			
8	⇔	11	
8	⇔	2	
8	⇔	4	
11	⇔	2	
8	⇔	7	
8	⇔	9	
8	⇔	3	

ユリのマイオウンウェイは割引きが必要か。注目は千メートルでレコード勝ちのカイ

3連単		フォーメーション	
1着			
8			
2着			
2	3	4	
7	9	11	
3着			
2	3	4	
7	9	11	
(30点)			

ボク

攻め馬状態

将 来 性

2 12 8 8 8
2 8 11 2 3
10 11 4 10
3 3 7 12

3 連複

2	8	11
4	8	11
7	8	11
8	9	11

2	4	8
2	7	8
2	8	9
4	7	8
4	8	9

シヨウ、千二でレコード勝ちのブラックチャリス。時計の比較では、この2頭が抜けた存在。2戦目で快勝のタガノアラリア・トウカイマシエリ

展開

外	↑	内
	②	逃け
	⑫	
	⑥	好位
	⑩	中団
⑧	⑦	①
③	④	③
	⑨	後方
	⑤	

ハイペース

函館芝1200m	ジョッキーズ	10
連対率	豊	37.13
①武蔵	豊	286
②横山	武蔵	286
③佐々木	大駿	226
④岐島	藤添	226
⑤池田	藤野	216
⑥藤岡	野田	206
⑦大菱	野田	186
⑧横山	田中	176
⑨吉田	吉田	164
2020～2024年		
50騎乗以上		

これで、**勝負**

2	8
2	10
8	10
2	7
2	11
2	4
2	3

馬戦から一転、前走は控えて完勝のトウカイマシエ。クロス鼻革着用の効果もあってか道中はしっかりと我慢が利き競馬の内容が格段に良化。週中の雨に加えて最終週のタフな馬場。重馬場で勝っていることは今回大きなアドバンテージ。

これで勝負

8	11
2	11
2	8
10	11
4	11
11	12

[illegible]

